

第39回加西サイサイまつり (p2)

- 歩いてもらう健幸ポイントの会員を募集 (p3)
- 中学生が加西市の現状と将来を市長へ (p4)
- 外国での生活を体験。豊かな国際感覚を (p5)



加西市ホームページ



■教室がアート空間に

北条小学校で夏休みの全校登校日の8月19日、武蔵野美術大学・兵庫教育大学の学生と北条高校生らが教室の窓ガラスや黒板を使って、金魚や五百羅漢石仏などを描き、教室が別世界になりました。児童は各クラスを見て回り、「見る角度を変えることで、いろんなものに見える。物事を考える時も違う角度から見ることで、良いアイデアが出るのではないか」などと教わりました。



打ち上げ花火／迫力満点の花火が加西の夜空を彩る



前夜祭／「三原和子トリオ with 松本真子」によるジャズ演奏

「第39回加西サイサイまつり」が8月6、7日、市役所駐車場で開催されました。

初の前夜祭「大人のジャズコンサート」では、「三原和子トリオ with 松本真子」と「Oh!BANZAI 倶楽部 with 西脇千花」が出演。会場を訪れた約500人が、ジャズ演奏を聴きながら加西のお酒や料理を満喫しました。



加西音頭総踊り／芸能協会の音頭で市内企業や高校生などが一体に

本祭では、市内の団体が農産物や物産などを出品した「ふるさと加西朝市」・「かさい満載市場」。恒例の「おばけ屋敷」や「キッズコーナー」も大盛況で、家族連れら約2万5千人でにぎわいました。

フィナーレは、花火千発が、夏の夜空を彩り、大きな歓声があがりました。

■「サイサイまつり」サンテレビ放映

日時／9月4日（日）12:00～12:55



ステージパフォーマンス／スポーツ21 いずみ子供太鼓による和太鼓演奏



おばけ屋敷／市青年連絡会「えんどれす」によるおばけ屋敷が大人気



キッズコーナー／大声コンテストやけん玉などで大喜び



ゲストライブ／ドゥニドゥニによるアフリカンダンスとジェンベ（太鼓）の演奏



ふるさと加西朝市／市内の団体が農産物や手作りの品などを販売



会場風景／多くの人でにぎわった会場の様子

歩いてもらう健幸ポイントの会員を募集

問合せ／健康課(健康福祉会館内) ☎42-8723
FAX42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

加西市は、市民が健康で幸せなまち(健幸都市)を目指し、歩く等の運動をするとポイント(1ポイント1円相当)が貯まる「平成28年度運動ポイント事業」を行います。健やかで幸せな暮らしのため、自分にあった運動を始めてみませんか。

貯まったポイントは、商店連合会のためきの満点カードや電子マネー・ポイントなどと交換できます。



昨年7月の運動体験会

対象／市内在住の40歳以上(昭和52年4月1日以前生まれ)で、申込後に下記の会員説明会に出席できる方

定員／500人 ※多数の場合は抽選

参加費／500円

申込／申込書(健康課窓口または市ホームページ)に記入のうえ、健康課へ提出してください。

募集期間／9月1日(木)～30日(金)

ポイント付与対象期間

11月1日(火)～平成29年3月31日(金)

説明会の日時・場所(いずれか1回)

10/21(金) ① 10:00～ ② 14:00～ 南部公民館
10/25(火) ③ 10:00～ ④ 14:00～ 善防公民館
10/26(水) ⑤ 14:00～ ⑥ 19:00～ 健康福祉会館
10/27(木) ⑦ 10:00～ ⑧ 14:00～ 北部公民館
10/29(土) ⑨ 14:00～ ⑩ 19:00～ 健康福祉会館

■こんなふうのポイントがつかえます(最大10,000P)

①歩数計の1日の歩数に応じて(最大月1,000P)

3,001～5,000 / 10P、5,001～8,000 / 20P、
8,001～10,000 / 30P、10,001～ / 40P

②市などが行う運動教室やイベント、ボランティア活動等に参加した日数に応じて(最大月500P)

1回50P(1日1回)

③体脂肪率または筋肉率を改善した場合

3カ月後に1,000P

④検診や人間ドックなどの受診確認ができた場合

期間中に1,000P

⑤市指定の民間スポーツクラブに新規入会した場合

期間中に1,000P

王子コンテナ株式会社と災害協定を締結

問合せ／危機管理課☎42-8751 FAX43-1800
bosai@city.kasai.lg.jp

加西市と王子コンテナ株式会社兵庫工場は7月25日、「災害時における物資提供等の協力に関する協定」を結びました。災害時に避難所で使う段ボール製のベッドやパーティションを提供していただくことで、避難所での生活環境を改善するとともに、一日でも早い市民生活の安定を図ります。

西村和平市長は「災害が起こった時に、いち早く対応できるよう、万全の備えをしておかないといけない。避難所での生活を良くするためにも今回の協定は大変ありがたい」とあいさつ。同社の石川清土工場長は「熊本地震の被災地でも段ボール製ベッドが1000セット使われた。高さが40cmあるので、ほこりの影響が少なく、ぜんそくにも良い。避難生活の役に立つことができれば」と話されました。



西村市長(右)に約800kgの荷重にも耐えられる「段ボール製ベッド」の説明をする石川工場長

北条町駅近くにホテル誘致。整備事業者が決定

問合せ／産業振興課☎42-8740 FAX43-1802
sangyo@city.kasai.lg.jp

加西市は、まちのにぎわい創出を目的とした宿泊施設誘致のため、公募型プロポーザルを実施。提案のあった内容を審査の結果、整備事業者を次のとおり決定しました。事業内容、スケジュールなどの詳細については、次号以降の広報かさい等でお知らせします。

■**整備事業者**／ルートインジャパン株式会社

■**事業予定地**／北条町栗田の市営駐車場と倉庫の敷地内

■**提案内容等**／ビジネスホテル、鉄骨造9階建・184室。年内着工予定



建設予定地の市営駐車場等

中学生が加西市の現状と将来を市長へ

問合せ／学校教育課 ☎42-8771 FAX43-1803
gakko@city.kasai.lg.jp

中学生と市長・副市長・教育長が、意見交換をする「スクールミーティング」を8月8日に市役所で開催しました。

市内4中学校の生徒会本部役員12人が、学校の現状と課題、中学生目線から気づいた加西市の現状と将来などについて意見交換しました。主な意見・感想は次のとおりです。市は、これらの意見を検討し、施策に反映させていきます。



4中学校の生徒代表が市長らと意見交換



中学生12人と西村和平市長（前列左から3人目）ら

スクールミーティング参加者

■北条中学校

東出天舞音さん 正中孝弥さん 下門咲紀さん

■善防中学校

内藤蓮さん 小川侑華さん 丸井元晴さん

■加西中学校

中井祐貴さん 橋本拓さん 深田祐加さん

■泉中学校

繁田昂樹さん 世良田悠平さん 原田寿里さん

■加西市の良いところ

- ・緑が多く自然が豊かで、気候が安定している。小さい子どもが自然と触れ合うことのできる良い環境にある。
- ・長い歴史や伝統的な文化が多くあり、サイサイまつりや北条節句祭りなどのイベントも盛んに行われている。
- ・地域の人が優しく、つながりが深い。

■加西市の足りない（変えたい）ところ

- ・歩道が狭く、街灯がないところもあり、通学路の整備が必要。
- ・映画館やボーリング場など、遊びに行ける場所が少ない。
- ・北条鉄道は1時間に1便で、交通の便が悪い。
- ・「加西市と言えば」と言える場所や食べ物が無い。

■意見交換を終えての感想

- ・加西市を考える良い機会になり、家族や友達と加西市のことについて話し合ってみたい。
- ・それぞれの立場や住んでいる地域によって、加西市に対する考え方が違うので、とても参考になった。

差別のない明るい社会の実現を目指して

問合せ／人権推進課 ☎42-8727 FAX43-1380
jinken@city.kasai.lg.jp

「人権文化をすすめる市民運動」ポスター・標語入賞者

ポスター・標語は、人権意識の高揚を図り、差別解消への意識を高めるために、市内の小中学生などから募集し、応募のあった2,475点から入賞作品が決定しました。入賞作品は、9月1日から29日まで、アスティアかさい3階に展示します。

■最優秀賞

ポスター 横山 実（下里小4）

標語 藤村珠早（泉中3）

■教育委員会賞（ポスター）

高井瑞生（北条東小3）、林 紘生（日吉小6）、
福本奈津（善防中2）

■優秀賞

ポスター 山下ももこ（北条中2）

標語 小山実莉香（富合小5）

■教育委員会賞（標語）

高井爽菜（西在田小6）、坂田美咲（泉中2）、大貫恵里花（播磨農高2）



横山さんのポスター

気付く事
仲間を思う
第一歩

藤村さんの標語

第17回「愛の詩」の入賞者

子どもや親を想い、ふるさとを想う「愛」のメッセージの入賞作品が決定しました（応募総数655点）。

愛の詩賞／小川由有（岐阜県）

優秀賞／東郷真波（北条小6）、井上 靖（神奈川県）、かよ（大阪府）

根日女賞／齋藤恒義（畑町）、田中庸右（富田小6）

外国での生活を体験。豊かな国際感覚を

問合せ／秘書課 ☎42-8701 FAX43-0291
hisho@city.kasai.lg.jp

姉妹都市米国ワシントン州プルマン市を訪問する中学生親善訪問団員を募集します。

生の英語に触れ、外国家庭での文化や生活を体験することで、豊かな国際感覚を育むことができます。

加西市は、平成元年にプルマン市と姉妹都市提携を締結して以来、加西市からは中高生を交えた訪問団を15回派遣し、プルマン市からも12回の訪問があり、交流を深めてきました。

■中学生親善訪問団員を募集

期間／平成29年3月25日(土)～4月3日(月)

※航空機などの事情により変更になる場合があります。

訪問地／米国ワシントン州のプルマン市、シアトル市、ロサンゼルス市

対象／心身ともに健康で長期の団体生活に適応でき、積極的な学習意欲のある市内中学校に通学する2・3年生

費用／自己負担額15万円(旅費・宿泊費・その他公的な経費約30万円の半額が人材育成基金から助成される予定です。パスポート取得費用等は含みません)

募集人数／8人



昨年3月に訪問した団員がリンカーン中学校で加西市の歴史や文化、特産品などを英語で説明

申込／所定の申込書に必要事項を記入し、「参加したい理由と抱負」をテーマにした作文(800字以上1200字以内)と共に提出してください。

募集期間／9月30日(金)まで

選考／10月15日(土)の面接と作文を審査

※決定者には、説明会や事前研修、帰国後報告会に参加していただきます。

実施・申込先／〒675-2312 加西市北条町北条28-1 アステアかさい3階 NPO法人ねひめカレッジ

☎080-4705-7122(月・金・祝は定休日)

nehime@kasai-kokusai.info

デジタル教材で子どもたちの学びをサポート

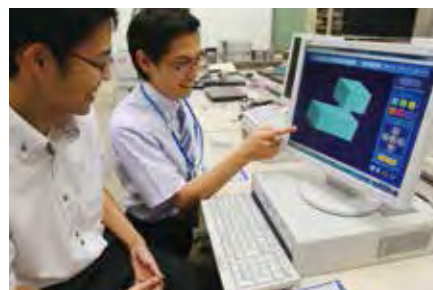
問合せ／学校教育課 ☎42-8772 FAX43-1803
gakko@city.kasai.lg.jp

9月から市内の小・中・特別支援学校で、子どもたちの学力向上に向け、「学習支援システム(情報・通信技術を活用)」を導入します。

■学習支援システムの効果

・システムにある豊富な種類・量・難易度の学習プリントで、学力に応じて学ぶことができます。

・デジタル技術を用いた動画やアニメーション教材を教室の大型テレビに映し、視覚的效果で子どもたちの思考や理解を深めます。



教諭を対象とした学習支援システムの操作研修

早めのライト点灯やシートベルトの着用を

問合せ／危機管理課 ☎42-8751 FAX43-1800
bosai@city.kasai.lg.jp

9月21日から30日まで、秋の全国交通安全運動が行われます。秋の深まりと共に日没が早くなります。夕暮れ時や夜間は、重大事故につながる恐れのある事故が多発し、歩行中・自転車乗用中の死亡事故が増加します。交通ルールを守り、安全運転に努めてください。また、飲酒運転は絶対にしないようにしましょう。



■交通事故を防ぐために

・反射材用品等の着用や自転車前照灯の点灯

・早めのライト点灯

・飲酒運転はしない

※万が一に備え、後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用を。

■市内の交通事故の特徴

・夕方(午後4時から8時)の事故が多い(4件に1件の割合)

・歩行者の事故が多発(昨年と比べて2倍)

・飲酒運転、信号無視、速度超過を原因とする事故が全体の8%

・シートベルト非着用者のケガ人割合(10.3%)と女性ドライバーの事故割合(39.5%)が北播地区で最多

加西市公共交通活性化協議会が7月29日、地域住民・交通事業者・行政の3者が連携・協力し、地域公共交通の活性化に努めてきたことを評価され、国土交通大臣表彰を受賞しました。全国で5者の受賞がありました。



加西市公共交通活性化協議会の佐伯武彦会長（左から3人目）ら

特に、北条鉄道の営業収益が昭和60年の開業以来過去最高を記録し、ボランティア駅長の活動や市民ボランティアによる駅舎や駅トイレ等の整備など、民間のノウハウを積極的に活用した地域住民との協働の取り組みが進んでいることが高く評価されました。

■地域住民・交通事業者・行政のさまざまな協働

- ・ボランティア駅長などステーションマスター制度の活用（列車のお見送り、切り絵教室、僧侶による相談、鈴虫列車、史跡ガイドなど）
- ・市民ボランティアによる、北条鉄道の駅舎やトイレの新築、法華口駅三重塔の整備など
- ・NPO 法人と事業者・行政の協働によるコミバスの運行（はっぴーバス）

はっぴーバスのフリー降車を9月1日から開始

西在田地区と在田地区の一部を走る「はっぴーバス」で、9月1日から安全の確保ができる区間について、バス停以外の希望の場所で降車することができます。降車できる区間は正確に定めていますので、市ホームページまたは中富口バス停で確認してください。

フリー降車の仕方／乗車時にバスの乗務員へ降りたい場所を伝えてください。

問合せ先／NPO 法人原始人の会（はっぴーバスに関して） ☎ 44-0150 人口増政策課 ☎ 42-8700



全国大会に出場の7選手

問合せ先／秘書課 ☎ 42-8701 FAX 43-0291
hisho@city.kasai.lg.jp

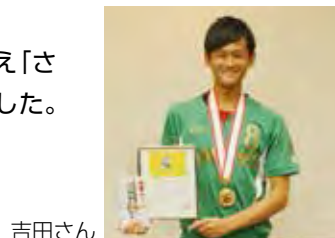
吉田昂平さんにさわやか市民賞を贈呈

加西市は8月12日、スポーツの分野で優秀な成績を収めた吉田昂平さんの功績をたたえ「さわやか市民賞」をお贈りしました。また、同日に「文化・スポーツ振興賞賜金」も贈呈しました。

吉田昂平さん 岡山県作陽高校3年・山下町

GAViC CUP ユースフットサル選抜トーナメント 2016 中国地域大会 優勝

第3回全日本ユース（U-18）フットサル大会 ベスト4



吉田さん

6名に文化・スポーツ振興賞賜金を贈呈

加西市は7月22日と8月16・18日、全国大会に出場の6名に、今後の活躍を期待して「文化・スポーツ振興賞賜金」を贈呈しました。

高見知希さん 兵庫教育大学附属中3年・野上町

第44回リトルシニア日本選手権大会

西脇大富さん 岐阜県中京高校2年・越水町

第98回全国高等学校野球選手権大会

宮永友妃さん 小野工業高校定時制3年・山枝町

全国高等学校定時制通信制体育大会 第18回バドミントン大会

柴田亮平さん 流通科学大学3回生・大柳町

第39回全日本大学軟式野球選手権大会

斎藤民子さん 北条町北条 第34回全日本バウンドテニス選手権大会

井口恵子さん 北条町横尾 第34回全日本バウンドテニス選手権大会



左から、高見さん、柴田さん、宮永さん



左から、西脇さん、斎藤さん、井口さん

台風や大雨は、浸水被害だけでなく「がけ崩れ」、「土石流」、「地すべり」などの土砂災害の危険性が高まります。危険箇所は、各家庭にお配りしている加西市防災マップに示しています。また、市ホームページでも確認できます。危険箇所の確認とともに、被害を最小限に抑えるため、一人ひとりが雨量や雨の降り方などの気象情報に注意してください。

大きな被害が予想される場合は、市から避難情報を発令（かさい防災ネット、テレビ、ラジオ、広報車等）します。日頃から、避難方法や避難場所について家族で話し合い、いざというときは早めに避難するようにしましょう。

避難場所については、小中学校、公民館、最寄りの施設などを防災マップで確認してください。

■市が発令する避難情報

種類	発令の意図	避難行動
避難準備情報	雨量や河川の水位の上昇で災害発生の危険性があり、避難の準備を求める。高齢者や身体の不自由な方等、避難に時間を要する方は避難の開始を求める。	対象地区の方は、家族等との連絡、非常持出品の用意など避難の準備を行い、状況により自主避難する。また、高齢者や身体の不自由な方は避難を開始する。
避難勧告	災害発生の危険性が高まり、対象地区の方に避難行動の開始を求める。	対象地区の方は、近所の方にも声をかけて、避難を開始する。また、対象地区以外の方も状況により自主避難する。
避難指示	災害発生の危険性がさらに高まり、市民に避難の完了を求める。	避難勧告等の発令後で避難中の方は、直ちに避難を完了する。避難していない方は、すぐに避難行動を開始する。避難する時間がない場合は、自宅または近くの高い所への避難、安全な場所へ移動する。

■携帯電話にかさい防災ネットを登録しよう！

市内で災害が起きた際に「かさい防災ネット」に登録していると、避難勧告や避難所などの防災情報が携帯電話のメールへ自動配信され、いち早く情報を得ることができます。また、気象情報（気象警報や土砂災害警戒情報）を得ることもできます。

QRコード



台風などによる自然災害に備えて

問合せ／危機管理課 ☎42-8751
(公財) 県住宅再建共済基金 ☎078-362-9400

自然災害（地震、台風、暴風、豪雨、洪水、豪雪など）発生時に被害を受けた住宅等の再建・補修を支援する「フェニックス共済」に加入してください。

	住宅再建共済制度	家財再建共済制度
共済負担金	年額 5,000 円／戸 ※加入初年度は月額 500 円（上限 5,000 円）	年額 1,500 円／戸 ※加入初年度は月額 150 円（上限 1,500 円）
共済給付金	住宅が半壊以上の被害を受けた場合 建築・購入／600 万円 補修／全壊 200 万円、大規模半壊 100 万円、半壊 50 万円 建築・購入・補修をしない場合／10 万円 ※プラス年額 500 円で一部損壊特約（建築・購入・補修／25 万円給付 建築・購入・補修をしない場合／10 万円給付）	住宅が半壊以上または床上浸水の被害を受けた場合 家財を補修・購入／全壊 50 万円、大規模半壊 35 万円、半壊 25 万円、床上浸水 15 万円
申込方法	所定の申込書に必要事項を記入し、(公財) 兵庫県住宅再建共済基金へ申し込みください。 (申込書は市危機管理課、加西郵便局、北播磨県民局にあります)	

■フェニックス共済の給付金が支給された住宅に、加西市災害支援金を上乗せで支給

全壊／50 万円 大規模半壊、半壊／25 万円 一部損壊／15 万円 床上浸水／5 万円

ひょうご防災リーダー講座の受講者募集

日程／10 月 8 日（土）から平成 29 年 3 月までの土曜日で全 12 回

場所／兵庫県広域防災センター（三木市）

対象／自主防災組織のリーダーなど地域防災の担い手をめざす方で、県内在住、在勤、在学の方

受講料／無料（教材等実費負担あり）

申込／市危機管理課にある申込書を郵送。県広防災センターのホームページからも申し込みできます。

申込締切／9 月 30 日（金）必着

申込先／〒673-0516 三木市志染町御坂 1-19 兵庫県広域防災センター 防災教育担当 ☎0794-87-2920

救急業務や救急医療への理解を深めていただくために、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（9月4～10日）を「救急医療週間」と定め、全国でさまざまな取り組みが実施されています。

■加西消防署管内の実施事業

●優良救急隊員表彰

北はりま消防組合消防長表彰／9月9日（金）

市医師会長・加西消防署長表彰／9月8日（木）

●普通救命講習会／随時開催

●市内巡回、ポスター、加西消防署前の電光掲示板などによる広報活動

■普通救命講習会「あなたが救命リレーのスタートを」

加西消防署は、毎月第3日曜日（9:00～12:00）に心肺蘇生法やAEDの取り扱い方法などを学ぶ「ハートtoハート講習会」を開催しています（定期講習会加西消防署開催月を除く）。各種団体については、第3日曜日以外の日でも受け付けています。

■AED（自動体外式除細動器）をお貸しします

加西消防署は2台のAEDを貸し出しています。イベント会場にAEDを配置して、参加者や来場者の安全のため、ご活用ください。

貸し出しには、応急手当普及員または普通救命講習修了者が1人以上必要です。

■救急車の正しい利用にご協力を

救急車を要請する前に「救急車が本当に必要かどうか」を考えてください。

軽い病気やケガ、タクシー代わりの要請などで救急車が出動中に、1分1秒を争う重症患者が発生した場合、救急車の到着時間が遅れ、悲惨な結果になることも考えられます（命を運ぶ救急車）。

救急車の正しい利用について、ご理解とご協力をお願いします。



突然死を防ぐためには

突然死の原因には、大人は主に心臓発作と脳卒中、子どもはケガ・溺水・窒息などの「不慮の事故」があります。症状が出た場合は、突然死の予防をしてください。

心臓発作／胸の真ん中の強い痛み、胸が締め付けられるような圧迫感、息切れ、冷や汗など

脳卒中／体の片側に力が入らない、しびれを感じる、言葉がうまく話せない、物が見えにくい、激しい頭痛など

■突然死の予防方法

- ・症状が出たら早期に救急車を要請、または医療機関で受診する（早いほど助かる可能性が高くなります）。
- ・子どもから目を離さない。

■暑い日は熱中症に注意

熱中症で死亡することもあります。こまめな水分補給と室内の適切な温度調整で予防をしてください。

自殺予防週間（9月10日から16日）

問合先／福祉企画課 ☎42-8724 FAX43-1801
fukuki@city.kasai.lg.jp

毎年、全国で自殺により多くの尊い命が失われています。自殺に至る背景は、経済、生活、健康、家庭問題などさまざまな要因が複雑に関与し、うつ病やアルコール依存症等心の病気が関係していることもあります。

「夜眠れない」「気分が沈んでいる」「お酒の量が増えた」等、ご家族や友人など周囲の人の変化に「気づく」ことで、かけがえのない「いのち」を守ることに繋がります。

■かけがえのない「いのち」を守るためには

気づく／家族や仲間の変化に気づいて、声をかける。

聴く／本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。

つなぐ／本人の気持ちを受け止めてから、専門家や相談機関に相談するように促す。

見守る／温かく寄り添いながらじっくり見守る。

～あなたが生きている それが大事 ひとりで悩まず相談してください～

- 県のちと心のサポートダイヤル ☎ 078-382-3566 月～金 18:00～翌 8:30 土・日・祝 24 時間
- 市こころの健康相談窓口（健康課） ☎ 42-8723 平日 8:30～17:15



子育てのお話「お父さん、お母さん、何を 目指して子育てに励んでおられますか？」

■一人前の社会人に育てるには『躰（しつけ）』が大切

子育て真最中のお父さん、お母さんだけでなく、子育て経験者や将来子育てをされる予定の方に質問です。「何を目標に子育てをされていますか？されましたか？されるおつもりですか？」

この問いに対する私なりの答えは、“子どもを一人前の社会人に育て上げること”です。ここでいう“一人前の社会人”とは社会の中で他人とうまく付き合い、仕事や家事をこなし、経済的に自立した生活を送る家庭を築いていける人のことを指しています。

そういう人になるためには、生まれた時から十分な愛情を注いで、子どもの心と身体に「安全感・安心感・信頼感」を育てて心と身体の健全性の基盤を作り上げることが必要です。この役目を担うのは主に母親です。父親の役割はと言いますと、当初は頑張る母親のサポート役です。そして子どもの成長に伴って、社会のルールを守られるように善悪の判断、協調性、責任感、我慢・忍耐、情緒の安定などを身に付けさせる役目が父親なのです。

そして、これらの課題を身に付けさせる手段が『躰（しつけ）』です。子育てをする親はこれらの内容を『躰（しつけ）』が義務であると認識してください。

■子どもの問題には大人に原因があります

子どもによる家庭内暴力、学級・学校崩壊、少年非行・犯罪が話題となっていますが、そのようなニュースが流れるたびにその子の発育歴、すなわち親の『躰（しつけ）』を含めた子育てが注目されます。

問題を引き起こす原因として、「近年の核家族化に伴い、助言者として存在した大家族での祖父母たちの不在」「少子化に伴い兄弟間で協調したり我慢したりするなどの経験不足」「他人の子どもでも悪さをしたら叱り飛ば

す近所の大人の存在とそれを普通のことと思っていた地域の子育て力の低下」などが言われています。

そのために“十分に『躰（しつけ）』をできる能力がなく、一人前の社会人のレベルに達していない”大人が作り出されていると考えられます。

■社会人として生きている親の後ろ姿を見せること

ここまで『躰（しつけ）』、『躰（しつけ）』と言ってきましたが、『躰（しつけ）』に必死になりながら子育てをする方はいません。それでも多くの場合、子どもは“一人前の社会人”に育ちます。

よく「親の背中を見て育つ」と言われます。職場や地域で周囲の人と問題なく付き合いながら通常の社会生活ができる親であれば、必死でわが子を『躰（しつけ）』しなくても子どもはいつの間にか“一人前の社会人”になってくれます。しっかりと「親の背中」を見せてあげてください。

“こどもを一人前の社会人に育て上げること”が親としての義務であることを忘れないでください。それを果たすための、『躰（しつけ）』と“社会人としてちゃんと生きている親の後ろ姿を見せる”ことを今一度考えてください。

■子育てで悩んでいる方は保健師や小児科医に相談を

子育てはいろいろ大変です。しかし、「大変だけど楽しい」と思い子育てをしている場合は、間違いなく子どもは“一人前の社会人”に育ってくれます。

もし、「楽しくない」と悩まれることがあれば市の保健師や掛かりつけの小児科医に相談してください。「楽しくなければ子育てではない」と覚えていてください。

(小児科 水戸 敬)



助産師（右）に育児相談するお母さん

9月24日から30日は「結核予防週間」

問合先／健康課（健康福祉会館内） ☎42-8723
FAX42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

「結核」は現在も日本最大の感染症です。日本国内では、今でも1日に66人が新たに発病し、6人が命を落としています。

北播磨地域では、平成27年度に44人が新たに発病し、その7割が70歳以上の高齢者です。

「結核」を過去の病気と思わず、右のことに気をつけ予防に努めましょう。

■予防法

- ①食事、運動、休養など健康管理をして、病原体への抵抗力を高める。
- ②1歳までにBCG接種を受ける。
- ③咳や痰、微熱などの症状が2週間以上続くときは早めに医療機関を受診する。
- ④年に一度は胸部検診を受ける。 ※町ぐるみ健診（20歳以上）、医療機関健診（40歳以上）で胸部検診を受けることができます。詳しくは、広報かさい4月号と共に配布の「健診のお知らせ」や市ホームページをご覧ください。

7/22 地元のお米900kgを子どもたちに



▲西村市長に目録を手渡すアスリートファーマーズ加西のメンバー。

市内認定農業者らで結成する「アスリートファーマーズ加西」が、加西のお米ですくすくと育てほしいとの思いから、公立の幼稚園や保育所、認定こども園に、今秋収穫するヒノヒカリ玄米 900kgを寄贈します。

東郷正春会長は「有機栽培、減農薬栽培で大切に育てているおいしいお米を子どもたちに食べてもらい、ご飯を大好きになってほしい」と話されました。

7/28 市内企業の高度な技術を学ぶ



▲パワーモラ（伊東電機が開発）を使用したローラーコンベヤ。

加西商工会議所は、地元企業への関心を高めてもらうことや社会体験学習の一環として、7月28、29日に小学生対象の「産業・観光ツアー」を開催しました。

2日間で計49組100人の親子らが、伊東電機(株)、菅野包装資材(株)、(株)丸中製菓、(株)千石、是常精工(株)、(株)シルバーロイを見学。加西のものづくり企業などの技術を生かした製造工程を学びました。

8/3 加西特産「ベリーA」味わって



▲かさい愛菜館（豊倉町）で販売されている加西のブドウ。

加西市特産のブドウ「加西ゴールデンベリーA」の出荷が始まりました。今年のブドウは、生育状況も良好で、糖度・粒ばり・色づきともに申し分なく、おいしく仕上がっています。

出荷はベリーAが9月中旬、ピオーネやシャインマスカットなどの大粒は9月下旬まで続き、かさい愛菜館（☎47-8700）等で販売されています。

8/8 戦争を語り継ぐ「鵜野飛行場展」



▲戦闘機「紫電改」の模型などを展示。

鵜野平和祈念の碑苑保存会が8月7日から28日の間、アステシアかさいで「鵜野飛行場展」を開催されました。

鵜野飛行場のパネルや戦闘機「紫電改」の模型などを展示。14日には、同会の上谷昭夫さんが、次代を担う子どもたちに戦争のことを正しく伝えていこうと、「紫電改と鵜野飛行場」と題して講演しました。

加西市のことなら

加西市のホームページをご覧ください。スマートフォンにも対応



かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載



子育て、定住支援情報



子育て・定住支援情報サイト



かさい子育てNAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決



8/8 ろうそくに火を灯し先祖供養



▲石仏の前にろうそくを灯す子ども。

五百羅漢のある羅漢寺で、石仏の前にろうそくを灯して先祖を供養する「千灯会」が行われました。

先祖や親、子に似た顔があると言われる 400 体余りの石仏がろうそくのあかりに浮かび、幻想的な世界を醸し出しました。

また、境内ではオカリナやハーモニカ、コーラスのミニコンサートもありました。

8/10 広島で平和の大切さを学ぶ



▲原爆ドームを訪れた中学生。

市内の中学生 28 人が、「平和学習バスの旅」で被爆地の広島を訪れました。

生徒は、平和記念資料館や原爆ドームを見学。焼けただれた遺品や遺構として残る姿を見て、戦争の悲惨さと向き合いました。また、6 歳の時に被爆された白石多美子さん（77 歳）の体験談を聴き、平和の尊さを考えました。

8/16 加西のお米と野菜でライスピザ作り



▲トマトを切る参加者。

加西市農村女性組織連絡協議会が主催の「親子料理教室」が市民会館で行われ、親子 10 組 24 人が参加しました。

参加者は、同会会員から料理を通じて、食と農のつながり、地産地消の大切さを教わり、加西のヒノヒカリやトマト、根日女みどり（甘とうがらし）などを使って、ライスピザとミネストローネを作りました。

8/18 市内の最高齢者をお祝い



▲住友さん（左）と高橋さん。

市内の女性最高齢者の住友松枝さん（108 歳、坂本町）と男性最高齢者の高橋重雄さん（102 歳、佐谷町）を西村市長などが表敬訪問し、長寿をお祝いしました。

高橋さんは「食卓にも自分の足で歩いて行って、できるだけ筋力を使うようにしている。それと、いろいろな食べ物を食べるようにしている」と長寿の秘訣を語られました。

播磨国風土記の里 加西

事業の取り組み等を紹介



テレビで緊急情報「まちナビ」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信



不育症の検査・治療の治療費を助成

問合先／健康課(健康福祉会館内) ☎42-8723
FAX42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

不育症（2 回以上の流産や死産などがあること）の検査・治療を受けた夫婦に対して、経済的負担を軽減するため、治療費を助成します。

対象／①～③の全てに該当する方

- ①加西市に住所を有し、法律上婚姻をしている夫婦
- ②検査または治療開始時の妻の年齢が 43 歳未満
- ③夫婦の前年所得額が 730 万円未満

助成金額／上限 15 万円

対象経費／加西市に住所を有する期間に医療機関で受けた、医療保険が適用されない不育症の検査・治療（平成 28 年 4 月 1 日以降）の費用

申請方法／①～④を持参し、健康課へ申請してください。

- ①不育症治療費助成事業申請書
 - ②不育症治療費助成事業受診等証明書と薬局用の同証明書
 - ③医療機関が発行する領収書
 - ④夫婦の所得を証明する書類（所得証明書など）
- ※申請書は健康課にあります（市ホームページも可）。

臨時福祉給付金の申請受付は 9月1日から

問合先／福祉企画課 ☎42-8724 FAX43-1801
fukuki@city.kasai.lg.jp

平成 28 年度も「臨時福祉給付金」が支給されます。加えて遺族・障害基礎年金受給者には「遺族・障害基礎年金受給者向け給付金」も支給されます。対象となる可能性がある方には、8 月末に案内文書を送付しています。

	臨時福祉給付金	遺族・障害基礎年金受給者向け給付金
支給対象者	平成 28 年 1 月 1 日時点で加西市に住民登録があり、平成 28 年度市民税が課税されていない方 ※市民税が課税されている方の扶養親族等や生活保護の受給者、申請前に死亡された方は対象外です。	臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成 28 年 5 月分の障害基礎年金・遺族基礎年金を受給されている方 ※今春、高齢者向け給付金（30,000 円）を受給された方を除く。
支給額	対象者 1 人につき 3,000 円	対象者 1 人につき 30,000 円
申請方法	申請書に必要事項を記入・押印し、次の書類を返信用封筒に入れて郵送または窓口で申請してください。 ・対象者全員の本人確認書類（免許証・住基カード（写真付）・旅券、健康保険証など）の写し ・振込口座の通帳またはキャッシュカードの写し ※年金受給確認書類が必要な場合があります。	
申請期間・場所	9 月 1 日（木）～10 月 31 日（月）／市役所 1 階 給付金受付窓口 11 月 1 日（火）～平成 29 年 1 月 31 日（火）／市役所 1 階 福祉企画課 ※平日 8:30～17:15（年末年始除く）。郵送の場合は平成 29 年 1 月 31 日（火）必着。	

「まちライブラリー」を始めてみませんか

まちライブラリーは、自分が読み、人に薦めたい本にメッセージを添えて寄贈してもらい、それを集めて小さ



な本棚を作る「小さな私設図書館」の事です。本のテーマを絞ることで、子育てや旅行、食など共通のテーマを持つ人が集い、交流する場生まれます。本でつながる場づくりを始めてみませんか。

資格／飲食店や広場、定期的な交流の場を提供できる場所で、簡単な本の貸し借りの事務が行えること

特典／まちライブラリーグッズ（本の貸し出しに必要な物）と市内のリノベーショングループ「hoomu」が作った本棚を一つプレゼント

募集数／10 件 ※多数の場合は事務局で選定

申込／設置場所の写真と住所・氏名（管理される方）・連絡先を記載のうえ、メールまたは FAX

募集期間／9 月 20 日（火）まで

申込先／観光まちづくり協会 ☎ 42-8715

FAX 42-8745 kanko@city.kasai.lg.jp

お詫びと訂正

広報かさい 8 月号に折り込みしていました、別冊保存版「鷗野飛行場の歴史」4 ページのタイトルで「鷗野平和記念の碑の建立」とあるのは誤りで、正しくは「鷗野平和祈念の碑の建立」でした。お詫びして訂正します。

問合先：秘書課 ☎ 42-8701



講座・イベント

人権映画会
「ある精肉店のはなし」

大阪府貝塚市、牛の命と全身全霊で向き合うある精肉店から始まる。家業を継ぎ7代目となる兄弟の心にあるのは、被差別部落ゆへのいわれなき差別を受けてきた父の姿だった。差別のない社会にしたいと、地域の仲間とともに部落解放運動に参加する中で、いつしか地域や家族も変わっていった。命を食べて人は生きる。「生」の本質を見続けてきた家族の記録です。

日時：9/17 (土) ① 14:00～16:00
② 18:00～20:00 ※2回目上映後、北出昭さん(貝塚市人権協会会長)によるミニトークもあります。
場所：アスティアかさい3階多目的ホール
定員：各回先着 90 人
入場：無料
問合せ先：人権推進課 ☎ 42-8727

人権フィールドワーク

淡路人形座(人形浄瑠璃観賞など)と北淡震災記念公園を訪問し、人権について学びます。

日時：10/29 (土) 9:00 市役所出発
定員：先着 20 人
参加費：1,000 円※昼食は自己負担
募集期間：9/30 (金) まで
申込先：人権推進課 ☎ 42-8727

秋からはじめようダンス

日程：9/19 (月)、10/3 (月)、10 (月)、24 (月)
クラス・時間
ヒップホップ入門 19:00～20:10
ヒップホップ初級 20:20～21:40
場所：アスティアかさい3階ライトスポーツスタジオ
講師：MU-TSU from POKER ☆ FACE
対象：5 歳以上 **参加費**：無料
主催：地域交流センター登録団体 Do-it
申込先：同センター ☎ 42-0106

北条鉄道「サツマイモほり体験」参加者募集

北条鉄道を利用して「サツマイモほり」をしましょう。マイカーでの参加もできます。



日時：10/1 (土)、2 (日)
10:00～12:00 ※雨天中止

場所：西笠原営農組合農園

※播磨下里駅(徒歩約 20 分)から案内します。

定員：各日先着 50 組(家族やグループ)

参加費：1 組 1,000 円 ※北条鉄道を利用された方は 1 組 300 円引き

持ち物：園芸用スコップ、サツマイモを入れる袋、汚れてもよい服装

※無料でおにぎりやさつまいもの天ぷらもあります。

募集期間：9/1 (木) 9:00～ **申込先**：北条鉄道(株) ☎ 42-0036

かさいカルチャークラブ
「初心者ギター講座」

日時：9/4、18、10/9、16、11/6、20 の全 6 回。曜日は日曜日で、時間は 10:00～11:00。
※無料体験もできます。
対象：10 歳以上 **定員**：10 人
受講料：6,480 円(全 6 回分)
持ち物：クラシックギター
※初回のみ貸出可
場所・申込先：市民会館 ☎ 43-0160

舞台鑑賞会
「みてても、いい？」

■くわえ・ぱべつとステージ&人形芝居ひつじのカンパニー 合同作品
日時：9/10 (土) 15:00～16:00
場所：市民会館 3 階小ホール
参加費：1,000 円(会員は 800 円)
※3 歳以下無料
問合せ・申込先：加西おやこ劇場 ☎ & FAX 43-0830

加西市老連文化展

書道、水墨画、日本画、洋画、写真、手芸、工芸、俳句、短歌など。老人クラブ会員の力作ぞろいの作品展。
日時：10/1 (土)～10/5 (水) 10:00～18:00 ※10/5 は 15:00 まで
場所：アスティアかさい3階地域交流センター
問合せ先：老人クラブ連合会 ☎ 42-5670

法務局公開講座と休日相談

■公開講座「未来につなぐ相続登記」

日時：10/2 (日) 13:30～14:30
場所：神戸地方法務局加古川支局(加古川市野口町良野 1749)
講師：築山正樹さん(神戸地方法務局加古川支局統括登記官)
受講料：無料

■休日相談所(無料・予約不要)

不動産の相続登記、婚姻・離婚の戸籍の問題など、市民の皆さまの悩みや疑問に対して、相談に応じます。秘密は厳守します。

日時：10/2 (日) 10:00～16:00
相談員：公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員、法務局職員
問合せ先：神戸地方法務局加古川支局総務課 ☎ 079-424-3555

障がい者の社会参加を支援

■世界遺産：古都奈良の文化財をめぐる

東大寺、興福寺、奈良公園などを訪れ、社会見学をします。誰でも参加できます。

日時：10/4 (火) 9:00～17:00
集合場所：市役所駐車場
定員：先着 25 人
参加費：3,000 円(昼食、拝観料、保険代など)
募集期間：9/20 (火) まで
申込先：NPO 法人庵ノ上 ☎ 47-2055 ann-no-ue@kind.ocn.ne.jp

公民館からのお知らせ

■中央公民館「ノルディック・ウォーク講座」

ポールを使って歩きます。運動を始めたいと思っている方や健康づくりを目指す方など、幅広い年齢層に楽しんでいただけるスポーツ講座です。

日時：① 10/13～H29.2/9 までの第 2 木曜日 13:30～15:30

② 10/27～H29.2/23 までの第 4 木曜日 9:30～11:30

※①②共に全 5 回 場所：市民会館周辺で活動 定員：各 5 人

受講料：1,500 円（5 回分）※ポールレンタル可（1 回 500 円）

持ち物：ウォーキングシューズ（運動靴可）、帽子、タオル、飲み物、ノルディック専用ポール ※リュックかポーチ等、歩きやすい服装で

募集期間：9/29（木）まで

申込先：中央公民館 ☎ 42-2151 FAX 42-1453



■北部公民館「心あたたまる手作り雑貨教室」

刺し子のふきんやティッシュケースカバー、ちぎり絵、マフラーなど、暮らしに身近な物を作ります。

日時：10/4、11/1、12/6、1/10、2/7 の全 5 回。曜日は火曜日で、時間は 9:30～11:30。 定員：先着 20 人※託児あり

受講料：1,500 円（5 回分）※材料費別途必要 持ち物：裁縫セット

場所・申込先：北部公民館 ☎ 45-0103

秋彼岸万灯会

宗教・宗派を超えた法要です。

日時：10/1（土）16:20～

※雨天は 10/2（日）に延期

場所：楽法寺（北条町横尾）

内容：北条保育園鼓隊演奏、加西児童合唱団さるびあっ子や北条中学校吹奏楽部による演奏など

問合せ先：楽法寺 ☎ 42-0293

講演会「ここ一番で私が実力を発揮できた理由」

日時：11/10（木）18:30～20:00

場所：健康福祉会館

講師：小林祐梨子さん（北京オリンピック日本代表女子陸上選手）

定員：先着 446 人 入場：無料

募集期間：9/30（金）まで

申込先：社納税協会 ☎ 0795-42-0360 FAX 0795-42-4449

加西市史を読む会

■近世「近世加西地域の経済③—諸職・諸商売と舟運—」

江戸時代の加西地域は諸商品の生産・流通だけでなく、さまざまな業種にたずさわる職人や商人が存在しました。加西の職人・商人の姿、流通に欠かせなかった舟運について見ていきます。

日時：9/3（土）10:30～12:00

場所：アスティアかさい 3 階集会室

講師：生涯学習課職員

定員：先着 60 人

参加費：無料

問合せ先：生涯学習課 ☎ 42-4401

スポーツ大会の結果

■野球（優勝チーム）

●県都市対抗／伊東電機

●播但選抜学童／九会

●加古川市長旗学童／北条

■加西市民バウンドテニス大会（7/10、善防公民館）

ラリー戦／1 位 レインボーⅡ

団体ダブルス／1 位 レインボーⅡ

■グラウンド・ゴルフすぱーく加西杯（7/28、すぱーく加西）

1 位 寺尾利子 2 位 仲井満男

問合せ先：文化・観光・スポーツ課

☎ 42-8773

家族介護教室「リフレッシュしながら、らくらく介護」

介護に役立つ技術の習得や介護者のリフレッシュの場です。

■第 1 回「認知症の気持ちを理解する」

日時：10/28（金）13:30～15:00

■第 2 回「介護について語り合う茶話会」

日時：11/18（金）13:30～15:00

■第 3 回「おうちで気持ちよく！訪問入浴ってどんなこと～入浴の大切さを知って、訪問入浴を疑似体験しよう～」

日時：12/22（木）13:30～15:00

■第 4 回「介護保険制度の概要」

日時：H29.1/20（金）13:30～15:00

場所：健康福祉会館

対象：現在介護をされている方、介護に関心のある方

定員：30 人 ※各回のみ参加も可

参加費：無料

申込先：加西市社会福祉協議会

☎ 43-0361

かさい♡しあわせ♡交流会(第 4 回)

■だれもがしあわせに暮らせる街にへんしーん！ in 加西～地域福祉の先進地事例より（大阪府豊中市）～長生きと共に、誰もが認知症になるかもしれない時代です。認知症の人、家族も、周りの人たちの「あったか～い声かけ・やさしい見守り・さりげないサポート」を待ってられます。認知症になっても、加西市で暮らし、市民参加のみんなが“しあわせ”と感じられる加西市にしませんか。

日時：9/29（木）15:00～17:00

場所：市役所 1 階多目的ホール

講師：津田美和子さん（居宅介護支援事業所エンゼルみわちゃん）

対象：福祉等専門職・行政職・加西市でしあわせに暮らしたい方

企画・協働：居宅介護支援事業所エンゼルみわちゃん

問合せ先：福祉企画課 ☎ 42-8724

ふるさと再発見ハイキング

■河内城址と六処神社を訪ねて

河内城は、赤松氏が播磨に君臨していた時には、北播磨の要所として存在していました。また、記念木のあつ六処神社も見学します。

日時：9/29（木）8:50～12:00

※雨天中止

集合場所：北部公民館東側駐車場

参加費：300円（保険代等）

コース（約3km）：北部公民館→六処神社→河内城址→北部公民館

主催：歴史街道ボランティアガイド、観光まちづくり協会

申込先：観光案内所 ☎ 42-8823

※当日参加も可能です。

加西風土記の里ウォーク

■謎多き加西の古井戸散策コース

水を汲みに来た女性が吸い込まれたとされる井戸など、さまざまないわれのある3つの井戸を巡ります。

日時：9/22（木）10:40～

集合場所：北条町駅

参加費：無料 ※昼食持参

コース（約11.5km）：北条町駅→乳の井戸→修布の井戸→ホームチベの井戸→北条町駅

主催：神鉄コミュニケーションズ、観光まちづくり協会

問合せ先：観光案内所 ☎ 42-8823

バウンドテニス体験教室

ルールはテニスとほぼ同じで、競技スペースはテニスの1/6。テニスの経験も老若男女も関係なく、誰もが楽しめる生涯スポーツです。

日時：10/5（水）、12（水）、19（水）20:00～21:30

場所：善防公民館 **参加費**：無料

持ち物：体育館シューズ、タオル、飲み物、運動のできる服装

※道具は無料で貸し出します。

募集期間：9/30（金）まで

※当日参加可

申込先：加西市バウンドテニス協会（田尻） ☎ 48-2274

第5回 加西まち活ゆめ広場

市民が主体的に活動し、まちづくりに参加するまち。加西がそんな魅力的なまちになるため、市民が学び、交流する場です。自分でもできるまちとの関わり方を考えてみませんか。



若狹さん

テーマ：地元自慢で街を楽しむ9つの方法とパネルクイズで遊ぼう

ゲスト：若狹健作さん（㈱地域環境計画研究所）

日時：9/30（金）18:30～20:30 ゲストトーク
20:30～21:30 交流会

場所：ええもん王国（北条町横尾473-1） **募集期間**：9/27（火）まで

参加費：ゲストトークは無料。交流会は1,000円（軽食有）。

申込先：観光まちづくり協会 ☎ 42-8715 kanko@city.kasai.lg.jp

フットサルアカデミー 2016 秋

プロフットサルチーム「デウソン神戸」の選手による指導で、本物のフットサルを楽しもう。

日時：9/28～11/16の毎週水曜日

（全8回）キッズ17:00～18:30

大人19:30～21:00 ※小雨決行

場所：多目的グラウンド

クラス：キッズ／小学1～3年生

大人／16歳以上（高校生可）

定員：各クラス先着50人

参加費：無料

申込：住所・氏名・電話番号を明記し、メール（bunka@city.kasai.lg.jp）で申し込みしてください。

※申込後、3日以上たっても「受付完了メール」の返信が届かない場合は、電話でお問い合わせください。

問合せ先：文化・観光・スポーツ課 ☎ 42-8773

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

高齢者や障がい者をめぐるさまざまな人権問題について、時間を延長して電話相談をお受けします。相談は無料、秘密は厳守します。

日時

9/5（月）～9（金）8:30～19:00

9/10（土）、11（日）10:00～17:00

電話番号：0570-003-110（全国共通ナビダイヤル）

相談担当者：人権擁護委員、法務局職員

問合せ先：神戸地方法務局人権擁護課 ☎ 078-392-1821

市民養老金を支給します

満88歳の方に、長寿をお祝いして市民養老金を支給します。100歳の方について



は、今年度から誕生日の月に市長が訪問し、祝状と祝金をお渡ししています。

支給対象者

満88歳（S2.9/17～S4.4/1）

※9月1日現在で加西市に住所を有すること

支給額：5,000円

支給方法：区長様等を通じて、または口座振込で支給します。

問合せ先：長寿介護課 ☎ 42-8728

くらし

がいこくじんのための むりょうそうだんかい

日本での生活で困っていることや分からないことをそうだんできます。

日時：9/11（日）13:00～16:00

場所：アスティアかさい3階交流室

対応言語：中国語、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語

申込先：NPO法人ねひめカレッジ ☎ 080-4705-7122

公立幼保の入園案内説明会

平成 29 年 4 月以降に入園を予定されているお子さまの家庭などを対象に、公立幼保施設（認定こども園・幼稚園・保育所・幼稚園）の入園案内説明会を行います。



日時：9/27（火）

① 10:00 ～ ② 14:00 ～ ③ 16:00 ～
※全て同じ内容です。

場所：市役所 1 階多目的ホール

問合先：こども未来課 ☎ 42-8726

就職支援セミナー

志望動機の見え方や企業の見るポイントなど、「内定の取れる応募書類の書き方」をアドバイスします。

日時：9/20（火）14:00 ～ 16:00

場所：アスティアかさい 3 階集会室

講師：池田泰憲さん（若者しごと倶楽部サテライト播磨）

定員：先着 20 人

受講料：無料

申込先：加西市ふるさとハローワーク ☎ 42-7600

弁護士による無料法律相談

専門的な立場から適切なアドバイスを受けることができます。疑問に思っておられることやお悩みのこと等、なんでもご相談ください。事前予約制です。

日時：9/14、10/19、11/16、1/18、2/15 の毎回水曜日 13:00 ～ 16:00

場所：アスティアかさい 3 階ワークルーム

定員：各日 6 人（1 人 30 分程度）

申込先：ふるさと創造課 ☎ 42-8706

わくわく子育て情報

■ほくぶキッズからのお知らせ

●「動く・こどもの館号」がやってくるよ！

日時：9/15（木）10:30 ～ 11:30

内容：紙芝居、手遊び、ゲーム、人形劇など

●母のリフレッシュ講座「簡単フラ」

日時：9/21（水）10:00 ～ 11:00 ※抱っこひも持参

講師：永田育子さん（ハワイアンソリミックインストラクター）

●親子体操「からだとからだを使ったふれあい遊び」

日時：9/27（火）10:00 ～ 11:00

講師：富岡有宏さん（「こどものみかた」代表）

対象：一人で歩ける子どもと親

●親学習講座「こどもの発達を支えるコツ」

日時：9/29（木）10:00 ～ 11:30

講師：瀧井美緒さん（臨床心理士） 持ち物：筆記用具

問合先（場所）：ほくぶキッズ（オークタウン加西）

☎ & FAX 44-0719

■認定こども園であそぼう

●愛の光こども園からのお知らせ

①リトミック＆クラフト

日時：9/12（月）10:30 ～ 11:30 参加費：無料

②心を育てる簡単ご飯

日時：9/26（月）10:00 ～ 12:00

定員：先着 20 人 参加費：無料（別途材料費が必要）

①②対象：0 ～ 3 歳児と親

①②場所・申込先：愛の光こども園 ☎ 48-2733



■ファミサポ「こどもの心の発達と大人のかかわり」

日時：9/16（金）13:30 ～ 15:00

場所：アスティアかさい 3 階集会室

講師：常石秀市医師（医療福祉センターきずな）

定員：20 人 託児：先着 5 人（要予約・無料）

参加費：無料 募集期間：9/12（月）まで

申込先：ファミリーサポートクラブ ☎ 42-0111

■ねひめキッズからのお知らせ

●家庭教育講座「いじめっ子、いじめられっ子にならないために」

日時：9/7（水）11:00 ～ 12:00

●リズムあそび

日時：9/13（火）11:00 ～ 12:00

講師：平田一穂さん（県民局アドバイザー）

●すくすくひろば+かんがるーひろば

子どもの身体測定やお話をしましょう。

日時：9/20（火）10:30 ～ 11:30

●塩麴を作ってみよう

日時：10/12（水）11:00 ～ 定員：先着 10 人

材料費：50 円 募集期間：9/20（火）10:30 ～

申込・問合先（場所）：ねひめキッズ ☎ 42-5710

※ 9/23（金）は清掃のため休園します。

■ぜんぼうキッズからのお知らせ

●アルバム作りにチャレンジ「アルバム教室」

日時：9/9（金）10:00 ～ 11:30 材料費：1,200 円

対象：子育て中の親子 募集期間：9/7（水）まで

定員：15 組 持ち物：鉛筆、定規、写真 3 ～ 5 枚

●ママのからだのふしぎ～妊娠・出産・産後のからだ～

日時：9/20（火）10:00 ～ 11:00

講師：井上千秋さん（助産師） 対象：妊娠中の方

募集期間：9/16（金）まで

●親学習講座「大丈夫！子育て順調よ！！」

日時：10/5（水）10:00 ～ 11:30

講師：熊丸みつ子さん（幼児教育専門家）

募集期間：9/30（金）まで

●「mama market」出店者募集

育児グッズや雑貨などを出店していただける方を募集。

日時：10/23（日）10:00 ～ 14:00

ブース数：先着 16 ブース 募集期間：9/12（月）～

申込・問合先（場所）：ぜんぼうキッズ（善防公民館）

☎ & FAX 48-3404



国民年金保険料は過去5年分まで納めることができます

納め忘れの国民年金保険料を平成30年9月までに限り、過去5年分まで納めることができます（後納制度）。将来受け取る年金額を増やしたり、納付期間の不足により年金を受給できなかった方が受給資格を得ることができる場合があります。後納制度は事前審査がありますので早めに手続きをしてください。1カ月分の保険料の納付で増額する老齢基礎年金は、年額約1,625円です。60歳以上で老齢基礎年金を受給している方や、65歳以上で老齢基礎年金の受給資格がある方は、後納制度を利用することができません。

問合先：専用ダイヤル ☎ 0570-011-050 市民課 ☎ 42-8722 加古川年金事務所 ☎ 079-427-4740

軍人恩給等援護制度相談会

兵庫県は、旧軍人の方や遺族に対する恩給などの失権を防止するため、恩給、援護年金、特別給付金等援護福祉制度の個別相談会を開催します（予約不要）。

日時：9/16（金）14:00～16:00

場所：姫路市市民会館第1教室

対象：次のいずれかに該当する方

①旧軍人で、実際に軍人としての在職期間が3年以上の方またはその遺族

②軍人期間中に公務または勤務関連などにより傷病を受け、現在もこれらの傷病による後遺症のある方

③実在職年がはっきりしないが軍人期間のある方またはその遺族

④戦没者の遺族の方

問合先：県生活支援課恩給援護班 ☎ 078-362-3204

納期内納付にご協力を

平成28年度国民健康保険税3期の納期限は9月30日（金）です。

問合先：税務課 ☎ 42-8712

通信販売の契約条件をよく確認しましょう！！

【事例】 インターネットで『初回お試し500円』と記載のあった健康食品を、「500円なら安い」と思い購入した。

1カ月後、同じ商品が届き、請求書が同封されていたので、「注文していない」と業者に言うと、「4回コースになっている。中途解約はできない」と言われた。定期購入を申し込んだ覚えはない。



【助言】 通信販売で、広告を見て1回限りの購入だと思って申し込んでも、定期的に商品を購入する契約になっている場合があります。商品の価格や印象だけにとらわれず、返品条件などをよく確認してから注文しましょう。

通信販売には、クーリング・オフの制度は無く、事業者が返品特約を設けている場合は、それに従うことになります。返品ができる場合でも、「開封後の返品は不可」「使用後は返品できない」などの条件があることもあり、注意が必要です。

問合先：加西市消費生活相談窓口（月火木金 9:00～16:30 ※祝日除く）
☎ 42-8739、消費者ホットライン（平日 9:00～17:00、土日祝 10:00～16:00） ☎ 局番なし 188番

※消費者ホットラインは、一部のPHS、IP電話、プリペイド式携帯電話からは利用できません。

東播都市計画地区計画の縦覧

内容：①東播都市計画地区計画「倉谷町産業公園地区地区計画」の変更素案 ②中富町他5町における特別指定区域の指定素案 ③中富町他7町における土地利用計画の変更素案
期間：9/9（金）～23（金）

閲覧場所：都市計画課（平日 8:30～17:15）、4公民館、地域交流センター ※市ホームページでも閲覧できます。

意見提出：縦覧期間中に閲覧場所にある意見書を提出してください。

問合先：都市計画課 ☎ 42-8753

献血は身近にできるボランティア

安定した血液確保のため、一人でも多くの方の献血（400ml）が必要です。皆さまのご協力をお願いします。

日時：9/18（日）、10/2（日）
10:00～12:00、13:15～16:00

場所：イオンモール加西北条

問合先：健康課 ☎ 42-8723

特定医療費（指定難病） 受給者証の更新手続き

特定医療費（指定難病）受給者証の更新交付を希望される方は手続きが必要です。受給者には9月末までに案内文書を送付します。

対象：有効期間が12月31日までの受給者証をお持ちの方で、1月1日以降も引き続き受給者証の交付を希望される方

受付期間：10/3（月）～11/30（水）
※12/28まで受付は可能ですが、受給者証の発送は、1/1以降になります。

問合先：加東健康福祉事務所（地域保健課） ☎ 0795-42-5111

加西市定例教育委員会

どなたでも傍聴できます。

日時：9/29（木）14:00～

場所：市役所5階大会議室

問合先：教育総務課 ☎ 42-8770

募集

播磨東くすの木学級(はりま教室)の生徒募集

一般教養講座や実用的な知識の習得など、仲間とともに楽しいひと時を過ごしませんか。

日時：10/16(日)、12/18(日)
10:00～15:00

場所：播磨町中央公民館

対象：聴覚・言語障がいのある方

参加費：無料(材料費別途必要)

募集期間：9/12(月)まで

申込先：生涯学習課 ☎ 42-8775

※募集要項は、市ホームページまたは同課にあります。

兵庫障害者職業能力開発校 平成29年4月訓練生募集

対象：身体障害者(所定条件あり)

科目・定員：OA事務科20人、グラフィックアート科20人、インテリアCAD科15人

授業料：無料(教材費等自己負担)

※訓練期間は1年間で入寮も可(所定の条件あり)

募集期間

第1回：10/3(月)～20(木)

第2回：12/1(木)～1/26(木)

問合先：国立県営兵庫障害者職業能力開発校(伊丹市) ☎ 072-782-3210

公共料金問題審議会委員 を募集

公共料金の適正化を審議していただく委員を募集します。

募集人数：2人(市内在住の方)

応募方法：住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記のうえ、①志望動機

②「公共料金についての考え」(800字程度)を提出してください。

募集期間：9/1(木)～16(金)

申込先：財政課 ☎ 42-8710

防衛省自衛官募集

種目：防衛大学校学生、防衛医科大学校医学科学生、防衛医科大学校看護学科学生

資格：平成29年4月1日時点で18歳以上21歳未満の高等学校または中等教育学校卒業者

受付期間：9/5(月)～30(金)

問合先：自衛隊兵庫地方協力本部・青野原分駐所 ☎ 0794-66-7959

加西市手話言語条例(案) の意見募集

閲覧場所：4公民館、地域交流センターなど ※議会ホームページも可
意見提出：閲覧場所にある意見書を提出してください。

募集期間：9/1(木)～14(水)

問合先：議会事務局 ☎ 42-8790

休日当直医

9月 4日(日)	あさじ医院	☎ 44-0225 (若井町)
9月 11日(日)	米田病院	☎ 48-3591 (尾崎町)
9月 18日(日)	みのりクリニック	☎ 49-8470 (下宮木町)
9月 19日(月)	坂部整形外科	☎ 43-1444 (北条町)
9月 22日(木)	荒木医院	☎ 43-9711 (北条町)
9月 25日(日)	大杉内科医院	☎ 47-0023 (別府町)
10月 2日(日)	おりた外科胃腸科医院	☎ 42-6000 (北条町)
10月 9日(日)	まえた内科神経内科クリニック	☎ 45-2050 (野上町)

※診察時間は9:00から17:00まで。

※当直医日程は変更になる場合がありますので、必ず医療機関に電話確認してください。加西消防署(☎ 42-0119)で確認することもできます。

乳幼児健診

■母子健康手帳の交付申請

個人番号通知カードまたは個人番号カード、運転免許証等、印鑑、妊娠届出書(産院でもらった方)を持参

■妊婦健康診査費の助成申請

印鑑、市内に住民票があることが確認できる書類(免許証等)を持参。母子健康手帳交付時にも申請可

受付時間：平日8:30～17:15

申請場所：健康課(健康福祉会館)

■2カ月児(先天性股関節脱臼)健診

日時：9/29(木) 13:00～13:45

対象：平成28年7月生まれの乳児

■4カ月児健診

日時：10/4(火) 13:00～13:45

対象：平成28年5月生まれの乳児

■1歳6カ月児健診

日時：9/13(火) 13:00～13:45

対象：平成27年3月生まれの幼児

■2歳児食と歯の教室

日時：9/21(水) 13:00～13:15、
14:00～14:15

対象：平成26年9月生まれの幼児

■3歳児健診

日時：9/20(火) 13:00～13:45

対象：平成25年7月生まれの幼児

■乳幼児保健相談

日時：9/28(水) 13:00～13:45

対象：希望者

■離乳食講習会初期(予約制)

日時：9/12(月) 13:00～13:30

対象：4～6カ月の乳児の保護者

定員：10人

■離乳食講習会中期(予約制)

日時：9/23(金) 13:00～13:30

対象：7～8カ月の乳児の保護者

定員：20人

■①パパママクラブ(予約制)

②ブレママ教室パート1(予約制)

①**日時：**9/16(金) 13:00～13:30

②**日時：**10/14(金) 13:00～13:30

対象：妊娠5カ月以降のママ・育児協力者

健診実施場所：健康福祉会館

問合先：健康課 ☎ 42-8723

■相談コーナー（子育て／健康・医療／障がい／一般）

相談内容	日時・場所
妊娠・出産・子育てに関する相談 ☎ 42-8723	月～金曜日 8:30～17:15 健康福祉会館 健康課
産後ケアダイヤル（出産後概ね1年以内の母親） ☎ 42-0727	平日 9:30～16:00 ※年末年始を除く
児童虐待・18歳までの子育てに関する相談 ☎ 42-8709	月～金曜日 8:30～17:15 市役所1階家庭児童相談室
療育・養育相談（18歳までの子をもつ保護者） ☎ 42-6704	月～金曜日 9:00～17:00 健康福祉会館 児童療育室
母子・父子家庭相談 ☎ 42-8709	月～金曜日 8:30～17:15 市役所1階地域福祉課
いじめ・教育相談（いじめ・不登校等） ☎ 42-3730	月～金曜日 9:00～17:00 総合教育センター
スマイル健康相談（食生活などの健康等） ☎ 42-6700	9/14（水）、21（水）、28（水） 受付 13:00～14:00 健康福祉会館※予約制
エイズ・肝炎ウィルス検査・相談 ☎ 0795-42-9436	9/1（木）、15（木）、10/6（木） 13:30～14:20 加東健康福祉事務所 ※予約制、匿名、原則無料
こころのケア相談 ☎ 0795-42-5111	9/29（木） 13:00～15:00 加東健康福祉事務所 ※予約制
思春期・ひきこもり相談 ☎ 0795-42-5111	9/ 8（木） 13:00～15:00 加東健康福祉事務所 ※予約制
身体障害者福祉相談 ☎ 43-0303	9/ 8（木） 13:30～16:00 健康福祉会館
知的障害者福祉相談 ☎ 42-8725	9/15（木） 10:00～12:00 健康福祉会館
精神障害者福祉相談 ☎ 42-8725	9/28（水） 13:00～15:00 市役所6階会議室
心配ごと相談 ☎ 43-0303	9/ 8（木） 13:30～16:00、21（水） 9:00～11:00 健康福祉会館
人権相談（人権問題に係る相談） ☎ 42-8727	9/6（火）、10/4（火） 13:30～15:00 市民会館
法務局における人権相談所 ☎ 0795-42-0201	月～金曜日（休日を除く） 8:30～17:15 神戸地方法務局社支局（木曜日は人権擁護委員が対応）
行政相談（行政に係る諸問題） ☎ 42-8739	9/21（水） 13:30～15:30 アスティアかさい3階ワークルーム
市民相談（市民の日常生活上の諸問題） ☎ 42-8739	月～金曜日 9:00～16:30 アスティアかさい3階市民相談室
夜間電話法律相談（多重債務、解雇等） ☎ 078-341-9600	9/11（日）、25（日） 17:00～21:00 ※つながりにくい場合があります
法律相談 ☎ 43-0303	9/21（水） 9:00～11:00 健康福祉会館 ※予約制
DV相談（電話・来所相談） ☎ 42-8736	月～金曜日 9:00～17:00 ※電話でお問い合わせください。
高齢者に関する相談（介護・医療・保健等） ☎ 42-7522	月～金曜日 8:30～17:15 健康福祉会館
ボランティア相談 ☎ 43-8133	9/1（木） 9:30～10:30、10/6（木） 13:30～15:30 健康福祉会館
税理士による無料税務相談 ☎ 0794-63-6063	9/1（木）、15（木）、10/6（木） 13:00～15:30 市役所6階会議室

おくやみ

個人情報の取り扱いに配慮し、市ホームページに
掲載する広報かさいPDFの「おくやみ」欄の内
容は割愛させていただきます。ご了承ください。

敬称略。7/20～8/18届出・掲載承諾分
※市外で死亡届を提出された方で「おくやみ」に掲載を希望される方は、ふるさと創造部秘書課（☎42-8701）まで。

「かさい まちあそび」に参加しよう

問合せ先／文化・観光・スポーツ課 ☎42-8756
FAX42-8745 harima1300@city.kasai.lg.jp

まち歩きや手作りアート、食による料理教室などのさまざまな体験プログラムを通じて、加西市の魅力を再発見する「かさい まちあそび」。昨秋に引き続き、大好評のため、今秋も44のすてきな体験プログラムを用意して「かさいまちあそび 2016・秋」を開催します。プログラムに参加して、もっと加西を楽しもう。詳しくは、市ホームページでご確認ください。

■期間／10月1日（土）～31日（月） ■場所／加西市内全域

■体験プログラム例／写経体験、醤油蔵・酒蔵見学、まち歩き、そば打ち体験、どぶろく仕込み体験、アロマクリーム作り、木製スプーン作り、家具作り、熱気球搭乗体験、カメラ親子教室など

■参加方法（全てのプログラムが事前予約制）

①ガイドブックの入手（9月5日（月）から）

設置場所／市役所、アスティアかさい、観光案内所、4 公民館 ほか

②プログラムの予約（9月12日（月）午前10時から先着順）

※プログラムは、9月上旬から「かさいまちあそび」公式 Web サイトでも確認することができます。



ガイドブックの表紙は「NPO 法人原始人の会」



左から、家具作り、熱気球搭乗、うどん作りの体験写真を掲載した公式 Web サイトのページ

■一部のプログラムでは公式 Web サイトから申し込みが可能

体験プログラムの詳細など、「かさいまちあそび」の魅力が詰まった公式 Web サイトを9月上旬に開設します。

一部のプログラムでは、Web サイトよりパソコンやスマートフォンから申し込みが可能で、残席数も表示しています。

また、facebook ページも開設していますので、皆さまの「いいね！」をよろしくお願いいたします。
「かさいまちあそび 2016」で検索。



QR コード

駆け抜ける熱い魂「トライアスロン大会」

問合せ先／グリーンパークトライアスロン in 加西
実行委員会事務局 ☎42-8773

自然環境に恵まれた加西の魅力を生かした「第6回トライアスロン大会 in 加西」を開催します。全国各地から参加者（個人220人、リレー20組）が、スイム（1.5km）、バイク（40km）、ラン（10km）と過酷なレースに挑みます。今大会は、女性選手枠25名を新設し、招待選手として、2004年アテネオリンピック代表の山脇真知子選手も出場します。加西の地を駆け抜けるアスリートに、皆様のご声援をお願いします。当日午前8時30分から午後0時30分まで、コース周辺が通行止めになります。詳しくは、市ホームページでご確認ください。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■日時／9月25日（日）8:55 スタート

■場所／善防公民館周辺特設コース

※最新情報はグリーンパークトライアスロン in 加西のフェイスブック (<https://www.facebook.com/gptkasai/>) をご覧ください。



トライアスロン大会のポスター

KASAI データバンク 人口／45,141（+12） | 男／21,939（+20） | 女／23,202（-8） | 世帯数／17,425（+42）
H28.7.31 現在（前月比） 7月の出生数／29人 死亡数／31人 ■ 9/14、28は市民課・国保医療課窓口を延長（17:15～19:00）

■ 加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>
■ 加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行／加西市
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790-42-1110（代）
編集／加西市ふるさと創造部秘書課 ☎0790-42-8701 FAX0790-43-0291